

小中連携だより

令和元年12月20日 第2号

立川第二中・第二小・第五小・南砂小

「人は人の中で育つ」

南砂小学校 校長 佐藤之保

コミュニティ・スクールとなって、初めての年。

「人は人の中で育つ」とは、一般的によく言われることです。子どもたちの周囲にはどんな人たちがいるのでしょうか？子どもたちは、そんな人たちにいろいろな影響を受けながら育っていきます。そして、その人たちが多様であれば、学ぶことも多様になるのではないのでしょうか。家族、友達、先生、地域、塾、スポーツ教室・・・・・・・・。

子どもたちが大人になる頃は、今では考えられないような社会になっているかもしれません。そんな状況でも、子どもたちがより幸せに生活するためには、自分の理解できないことや経験のない課題を解決していける力が必要になると思います。そんな順応性や問題解決能力を、ぜひこの小中の9年間で身に付けてほしいと思います。

自分の人生を自分でコーディネートして、より豊かに生きていける大人になってほしいと思います。

そのためにも、小学校と中学校とが連携し、家庭・地域と一体になり、連続性のある教育を実施していくことは、とても重要であると考えます。

【2学期の活動から】

＜小中連携あいさつ運動＞10月25日（金）

立川第二中学校、第二小学校、第五小学校、南砂小学校において、朝の挨拶を行いました。子どもたちが自らすすんで挨拶ができるようになってほしいと願って実施しています。

小中連携あいさつ運動



＜小中連携外国語活動＞11月19日（火）

東京都教育委員会から配布された「Welcome To Tokyo (Elementary)」を活用し、中学校英語教員と連携授業を進めました。児童は外国語に親しむことができました。中学校での英語学習に円滑につなげる活動になるよう工夫しています。

小中連携外国語活動

